



相手に「おもてなし」を感じてもらえることが
重要と考えます。

そのために必要な空間創りを提案します。

おもてなしの空間に求められるのは、その空間にいる人に対して、
この時、この場、この人だけをもてなす空間であることです。そのため
に必要なのが、目配り、気配り、心配りです。それは、空間創りにも
通じるもので、その場にいないお客様に対して、お客様を迎える
ことを想像した空間創りが必要となります。用美5.0では、用美が
手掛けたおもてなしの空間を施工事例というカタチで展示させて
いただきました。用美が提供する造作、備品、家具等は、おもてな
しの空間を創る要素として欠かせないものばかりです。一つ一つ
が職人たちによって、目配り、気配り、心配りで仕上げた逸品です。
どの人にも同じでなく「どうしたらその人に喜んでいただけるか、
満足していただけるか」を常に考え提案しています。



「用美5.0展」
用美岐阜ショールームにて開催。

ZONE

4

motenashi no